

スコット・耐揉摩耗試験機 型式S-2

Scott Type Folding And Abrasion Tester S-2

用 途

この装置は、ゴム引布、プラスチック引布などのもみ試験機で、JIS K 6404、L 1096 を参考に設計、製作されており、2つのチャックに固定された特殊生地・ゴム引布などの試験片を荷重により試験片の幅が10～15mm切れたときの回数を測定し、揉折による折目摩耗強度を評価します。



試 験 方 法

JIS L 1096

1. 試験片を、あらかじめ20mm間隔に開いた二つのつかみ間に固定し、9.81Nの押圧荷重を加え、40mm間の距離を往復摩擦します。
2. 試験片の幅が10～15mm切れたときの回数を測り、縦及び横方向それぞれ5回の平均値を算出します。

JIS K 6404

1. つかみ間隔30mmとして試験片を挟み、つかみ間隔を次第に狭め、試験片のゴム又はプラスチック面を軽く触れさせる。
2. もみ速さは1分間に120回、つかみ具の移動距離は原則として50mmとし縦、横両方向別に3個の試験片について規定回数のもみ操作を行います。
3. ゴム又はプラスチック層と布層とはく離、その他異常の有無を調べます。

仕 様

押 圧 荷 重	: 最大 49N
試 験 片	: 幅 25mm x 長さ 120mm
試 験 速 度	: 120cpm
ス ト ロ ー ク	: 0~60mm
カ ウ ン タ ー	: デジタルプリセットカウンター、6桁
参 考 規 格	: JIS K 6404-6、L 1096
電 源	: 単相 AC100V 50/60Hz 5A
機 体 寸 法	: W310 x D350 x H300mm
質 量	: 約 25kg
オ プ シ ョ ン	: 最大試験荷重9.81N【型式S9-8】 ※標準仕様と併用は出来ません。

2020.12

材料試験機の総合メーカー



株式会社 **東洋精機** 製作所

本社・東京支店 〒114-8557 東京都北区滝野川5-15-4 TEL03-3916-8181 FAX03-3916-8173
大 阪 支 店 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町5-3(豊田ビル) TEL06-6386-2851 FAX06-6330-7438
名 古 屋 支 店 〒461-0004 名古屋市東区葵3-15-31(千種ビル) TEL052-933-0491 FAX052-933-0591

www.toyoseiki.co.jp

●記載内容は改良のため変更することがあります。